

# 令和元年度藤里町商工会 戦略・施策・事業評価結果の概要

令和元年9月27日  
藤里町商工会

## 1 評価の実施

### ▽評価方法

評価は、プランの体系を構成している5つの戦略、9の施策、18の事業を対象に推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。また、評価結果については当会の理事会並びに役員会にて審議します。

こうした取り組みを通じて、常にプランの見直しと改善を行いながら、着実な推進に努め「事業者から頼られる商工会」を目指します。

## 2 評価結果の概要

### ▽評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次のとおりであり、プラン全体としてはやや順調に推移し項目によっては、改善の余地がある状況になっています。

戦略評価：5戦略	A判定0戦略（0%）	B判定1戦略（20%）	C判定4戦略（80%）
----------	------------	-------------	-------------

5つの戦略のうちB判定が1戦略で残りはC判定の評価となり、「事業者が主役の商工会」については成果が見られましたが、他の戦略については、着実にプランを実施するため内容や目標の設定など見直しや改善を行います。

施策評価：9施策	A判定1施策（11%）	B判定1施策（11%）	C判定7施策（78%）
----------	-------------	-------------	-------------

9つの施策は、A判定とB判定が各1施策で残りはC判定となり、会員の加入促進や青年部・女性部活動の見直しなど一定の成果が見られましたが、他の施策については当初の計画を確実に推進するため内容を精査し見直しや改善を行います。

事業評価：18事業	A判定4事業（22%）	B判定5事業（28%）	C判定9事業（50%）
-----------	-------------	-------------	-------------

18の事業は、特に巡回件数の内34.7%が解決提案や実行支援が行われ、事業者の経営課題に応じた質の高い支援を行いました。また、地域振興事業の見直しは、今後、創生プランを推進する上で効果的な取り組みとなりました。他の事業については当初の計画を精査し必要性なども含め見直しや改善を行います。

### ▽評価結果の活用

評価結果は、次年度事業の企画・立案に活用します。